

外国語活動学習指導案

日 時 平成26年9月12日(金)
 学校名 八王子市立鎌水小学校
 対 象 第5学年
 授業者 主任教諭 吉田 裕介

1 単元名 “What do you like?” 「友だちにインタビューしよう」 “Hi, friends! 1 Lesson 5”

2 単元の目標

- (1) 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
- (2) 色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。
- (3) 日本語と英語の音の違いに気付く。

3 単元の評価規準

観点	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語への慣れ親しみ	ウ 言語や文化に関する気付き
単元の評価規準	①積極的にゲームやアクティビティに取り組んでいる。 ②好きな色や形について、話したり聞いたりしている。	・色や形の言い方等、本単元で扱う言葉や表現を使おうとしている。	・日本語の中の外来語と、元の英語との音の違いに気付く。
学習活動に即した具体的な評価規準(評価方法)	・様々な活動に、積極的に参加している。 (行動観察) (振り返りカード)	・インタビュー等の活動を通して、好きなものの尋ね方を話そうとしている。 (行動観察) (振り返りカード)	・色や形の言い方の発音練習を通して、外来語と英語との音の違いに気付いている。 (行動観察) (振り返りカード)

4 指導観

(1) 単元観

本単元では、自分や相手の好きなものについて、尋ねたり答えたりすることをねらいとしている。このねらいを達成するために、Hi, friends! 2では、前単元で I like ~.の言い方を学習し、本単元で What do you like?の表現を学習するという段取りになっている。

色や形の言い方については、日常生活において身近な表現である。すでに外来語として知っている言い方も多いが、学習していく中で日本語と英語との音の違いにも気付かせたい。また、色や形だけでなく、前単元で出てきた果物やスポーツの言い方にも触れ、What ○○ do you like?の表現に慣れ親しませていきたい。

自分や友達の好きなものという題材は、話したい・聞きたいという学習意欲が高まる題材であると考え。第4時までにはチャンツやアクティビティ等で尋ねる表現に十分慣れ親しませ、単元のメインアクティビティに臨むことで、コミュニケーションをすることの達成感や満足感を味わわせたいと考えている。

(2) 児童観

5年生から始まった外国語活動の授業に対して、本学級の児童は意欲的に取り組んでいる。勝敗のつくゲームや、ALTとのやりとりを楽しんでいる様子が見られる。

しかし、恥ずかしさからインタビュー活動等では、同性の友達とばかり聞き合い、あまり積極的

でないのが課題である。他教科の様子からも、自己表現が苦手な児童が多いので、自分の考えをしっかりともち、相手の考えにも興味をもって、男女が関わり合える活動を取り入れていきたい。

(3) 教材観

単元観と児童観を踏まえ、以下のようなコミュニケーションにチャレンジする活動を考えた。

ア 児童にとって聞きたい内容・伝えたい内容がある

① Tシャツインタビューゲーム

児童が自分で考えたTシャツのデザインを、ワークシートに一覧にして見られるようにし、インタビューを通して誰がどんなTシャツを描いたのか明らかにしていく活動である。勝ち負けがつく活動ではない。What color do you like? や How many stars? など、聞き手が質問して描き手が答える形式を考えている。聞き手にとっては、相手がどんなデザインをしたのか、これかなあれかなと予想しながらインタビューすることが、話し手にとっては自分が描いたTシャツを紹介したいということが、内容がある活動であると考えられる。

ウ 段階を踏んだ単元の組み立て

① チャンツ

p20 Let's Chant で紹介されている。最初は色、次に食べ物、最後に動物と、パターンを変えながら What ○○ do you like? の表現に慣れ親しませていきたい。クラス全体で行うだけでなく、班ごと、列ごと、号車ごと、男女別等、変化をつけて言わせるようにする。

② キーワードゲーム

どの単元でも、単語や表現を反復練習したいときの活動として取り入れている。あらかじめキーワードを決め、キーワード以外の語であれば復唱し、キーワードであれば復唱せずに、早い者勝ちでペアの間に置いた消しゴムを取り合う、勝敗のつくゲームである。1語に慣れてきたら、yellow star のように2語でゲームを行い、変化をつけながら集中して取り組ませたい。

エ 単元の最終課題を示す

① 5-4 クラスランキング

What ○○ do you like? の表現を使い、多くの人にインタビューをする。集めた情報を基に、ランキングを予想して楽しむ活動である。何について聞き合うかは、児童に聞いて決定する(アンケートをとった結果、①色 ②スポーツ ③動物 に決定した)。決められた内容だけでなく、自分たちの聞きたいことを尋ね合うことで、コミュニケーションの楽しさを感じられる活動にしたいと考えている。

5 単元の指導計画と評価計画

時	ねらい	学習活動	学習活動に即した具体的な評価規準 (評価方法)
1	日本語と英語の音の違いに気づき、色や形の言い方を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・色や形の言い方を知る ・キーワードゲーム ・p18,19 Let's Listen1 ・p18,19 Let's Listen2 ・p20 Let's Chant 【学習単語】 ・white, red, green, yellow, blue, light blue ・brown, pink, black, purple, orange ・triangle, star, heart, diamond, circle ・T-shirt, big, small 	ア①(観察・カード) イ(観察・カード) ウ(観察・カード)
2	色や形の言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものは何かを尋ねる表現を知る ・キーワードゲーム ・p24 Let's Listen3 ・p20 Let's Chant (食べ物バージョン) ・オリジナルTシャツ描き 【学習表現】 ・What color(shape) do you like? ・How many ~ ? 	ア①②(観察・カード) イ(観察・カード)
3	色や形の言い方や、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードゲーム ・p20 Let's Chant (動物バージョン) ・Tシャツインタビューゲーム (前半) 	ア①②(観察・カード) イ(観察・カード)
4 (本時)	好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・p20 Let's Chant ・Tシャツインタビューゲーム (後半) ・5-4クラスランキング 	ア①②(観察・カード) イ(観察・カード)

6 本時(全4時間中の第4時間目)

(1) 本時の目標

- ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

(2) 本時の展開

時間	学習活動	○指導上の留意点・配慮事項 ●教材・教具	学習活動に即した具体的な評価規準 (評価方法)
導入 (5)	<p>1. 挨拶をする</p> <p>教師：Let's start our English class. Good afternoon, everyone.</p> <p>児童：Good afternoon, Mr. Yoshida.</p> <p>教師：How are you?</p> <p>児童：I'm ~. Thank you. And you?</p> <p>教師：I'm ~. Thank you.</p>	<p>○全体で挨拶をした後、何人かの児童を指名して挨拶する。</p>	

	<p>2. 前時までの復習をする</p> <p>(1) p20 Let's Chant をする</p>	<p>○大きな声を出したり、ジェスチャーを使ったりしている児童を褒める。</p>	<p>☆積極的にチャンツを話している。</p> <p>【ア①（観察）】</p>
<p>展開 1 (15)</p>	<p>3. Tシャツインタビューゲームをする</p> <p>①役割を、聞き手と話し手（描き手）との半分に分ける。</p> <p>②聞き手は自由に動いて、話し手にインタビューしていく。</p> <p>③いくつか質問をして、話し手がどのTシャツをデザインしたのか当てる。</p> <p>④正解したら、次の話し手へインタビューする。</p> <p>(例)</p> <p>A / B : Hi.</p> <p>A : What color do you like?</p> <p>B : I like black.</p> <p>A : What shape do you like?</p> <p>B : I like stars.</p> <p>A : How many stars?</p> <p>B : Three.</p> <p>A : (絵を指したり番号を言ったりする)</p> <p>B : Yes. / No.</p> <p>A / B : Bye.</p> <p>⑤時間になったら、全体で実際のデザインを見て、誰の作品か確認する。</p>	<p>○やりとりの仕方を、全体で確認する。</p> <p>●ワークシート</p>	<p>☆積極的に活動に取り組んでいる。</p> <p>【ア①②（観察）】</p> <p>☆色や形について、尋ねたり答えたりしている。</p> <p>【イ（観察）】</p>
<p>展開 2 (20)</p>	<p>4. 5-4クラスランキングを作る</p> <p>(1) 自分たちで決めた、好きなものについて尋ねる。</p> <p>①色</p> <p>②スポーツ</p> <p>③動物</p> <p>・作戦タイムを取り、どのようにインタビューしてくるか考えさせる</p> <p>(例)</p> <p>A : What animal do you like?</p> <p>B : I like dogs.</p> <p>What animal do you like?</p> <p>A : I like rabbits.</p> <p>A/B : Thank you. Bye.</p> <p>(2) 集めた情報を基に、①②③についてのランキングを、班で予想する。</p> <p>(3) 予想したランキングが合っている</p>	<p>○それぞれの尋ね方について、全体で確認する。</p> <p>○ワークシートには、日本語で書き込むことにする。</p> <p>○アンケートを事前にとって置き、教師はランキングの結果をあらかじめ把握しておく。</p> <p>●ワークシート</p>	<p>☆積極的に活動に取り組んでいる。</p> <p>【ア①②（観察）】</p> <p>☆好きなものについて、尋ねたり答えたりしている。</p> <p>【イ（観察）】</p>

	か、クラス全体で確かめる。		
ま と め (5)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5. 学習の振り返りをする</div> <p>(1) 今日の学習を終えて、友達との関わりの中で気が付いたこと等を、振り返りカードに記入する。</p> <p>(2) 数名の児童が発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">6. 終わりのあいさつをする</div>		<p>☆今日の活動についての気付きがある。</p> <p>【ア①②、イ（発表、振り返りカード）】</p>

(3) 授業観察の視点

①児童が意欲的に取り組める活動が設定されていたか。

②コミュニケーションの楽しさについて、考えられる活動になっていたか。

7 資料